2016 年 10 月 1 日発行

点訳通信

91号

日本ライトハウス情報文化センター
点字製作係
発行責任者　竹下　亘
〒550-0002　大阪市西区江戸堀 1-13-2-8F
TEL 06-6441-1028（点字製作係直通）

８月に東京メトロの駅で起こった盲導犬ユーザーの転落事故以来、私が一人で歩いていると、よく声をかけていただけるようになりました。おそらく、情が厚いと言われる大阪だけではないと思います。マスコミで多く取り上げられたことで、視覚障害者に対する社会の意識が少しずつ変わってきているのでしょう。４年後に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックを目標に、この流れがよい方向に向かってくれることを願います。

（点字製作係　奥野真里（おくのまり））

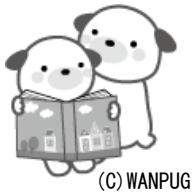
(C)WANPUG

【 休館・開室のお知らせ 】

10 月 15 日（土）休館（日本ライトハウス展）
11 月　３日（木）休館（文化の日）
11 月 23 日（水）休館（勤労感謝の日）
12 月 23 日（金）休館（天皇誕生日）
12 月 28 日（水）～1 月５日（木）
ボランティア活動お休み
（年末は 12 月 27 日まで。年始は１月６日からです。）

●「アミ・ドゥ・ブライユ」読者からのおたより

子どもたちの新鮮な驚きと喜び
～点図も大人気！～



児童向け点字雑誌「アミ・ドゥ・ブライユ」も、この１０月で創刊１周年を迎えました。点訳や校正・編集に関わってくださっている皆さんのお力添えの下、全国の希望者に届けられています。

「アミ・ドゥ・ブライユ」の特徴は、墨字の雑誌・書籍からピックアップした幅広い情報です。その時期に流行っているアイテムや芸能ネタ「ときめきトピックス」、話題のニュース・情報「ニュースイッチ」、驚きの科学「何コレ？」、雑学知識のコーナー「雑学サイエンス」の他、オリジナルコーナーとして、視覚障害の先輩の活躍ぶりを紹介する「働く先輩」、楽しいクイズの「脳トレクイズ」、点字による読書をお薦めする「アミ読・今読」などを満載しています。また、毎回４～５枚の点図を掲載していることも特徴の一つです。

１年の間に寄せられた読者からの感想やおたよりの一部をご紹介します。

●「アミ・ドゥ・ブライユ」を読み始めてから知らなかったことをたくさん知りました。ニュースイッチでのニュースの分かりやすい説明が印象的です。「セブンティーン」が自分で読めるようになったのも嬉しかったです。「アミ・ドゥ・ブライユ」大好きです！（中３・女子）

●いつも「アミ・ドゥ・ブライユ」を楽しみにしています。２月号の「チョコレート大研究」が面白かったです。私は読書が好きです。今度、面白い本を紹介してください。（中１・女子）

●本が届くと、すぐ読み終わってしまうほど、とても楽しみで、この本が大好きです。私は、脳トレクイズのコーナーが一番好きです。もっと載せてほしいです。（小５・女子）

●面白くて分かりやすくて楽しい雑誌だと思いました。４号の「妖怪ウォッチの仲間たち」と脳トレクイズが楽しかったです。「妖怪ウォッチ」は最終回と書いてあったけど、またいつか載せてください。（小５・女子）

●「何コレ？」のコーナーで、カメレオンの図があったけど、舌がすごく長くてびっくりしました。ギチベラという魚は知らなかったけど、ギチベラの口は面白いと思いました。キノコの話では、松ぼっくりに生えるニセマツカサシメジや、オニフスベは５０㎝の大きさになるのは初めて知りました。でも、セミタケの生える場所を知って一番びっくりしました。「アミ・ドゥ・ブライユ」を読むのはとても楽しいです。表紙の絵がかわいいと思います。次も楽しみにしています。（女子）

●星座占いが面白かったです。４コマ漫画を載せてくれると嬉しいです。（小５・女子）

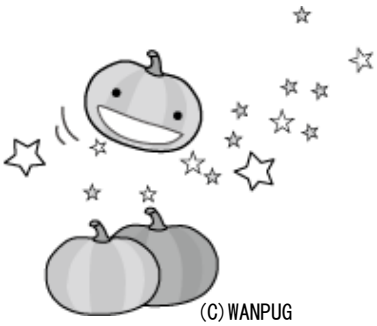
●オリンピックの話では、シンクロナイズドスイミングの様子が図でよく分かりました。（中３・女子）

●６月号（オリンピック競技特集）に５０メートルプールが出てきましたが、これは５０メートル２センチなんだそうです。なぜ、２センチ大きいかは忘れてしまいました。（小４・男子）

●今流行りの曲やＣＤのことが知りたいです。（小５・男子、小６・男子）

●「何コレ？」の「動物の歯をチェック」が面白かったです。びっくりしたのはホホジロザメの歯が獲物を食べると抜けちゃうことです。動物の歯は触われないので知れてよかったです。アミ読今読の本で「図書館ネズミ」は読んだことがありました。読んだとき面白いと思いました。（小５・女子）

●いつも楽しい本をありがとうございます。ぼくが初めて知ったのは、雑学サイエンスのガムとチョコレートをいっしょに食べると溶けちゃうことです。実際にやると、ほんとに溶けたのでびっくりしました。あと、オクラは英語だと初めて知りました。ちなみにお父さんも初めて知ったそうです。（小４・男子）



お知らせとお願い

〈曜日別勉強会を開催します〉

１１月～１２月にかけて、曜日別の勉強会を行います。各曜日・グループで抱えている点訳に関する問題や課題を挙げていただき、その中からテーマをしぼります。そして実際に点訳された例を集めて、勉強会の資料とします。詳しい日程については、曜日担当者会議および掲示板でお知らせします。皆さんぜひご参加ください。

〈選書についてのお願い〉

いつも、選書にご協力いただき、ありがとうございます。

さまざまなジャンルの図書を推薦していただき、大変助かっていますが、昨今の本は多様化しており、どんな工夫をこらしても点訳に向いていない本も少なくありません。推薦図書はその本が点訳可能かどうかご確認の上、推薦してくださいますようお願いいたします。

〈ＵＥＢ（統一英語点字）がスタート〉

すでにお知らせしているように、１０月より、サピエ図書館に完成登録する一般日本語文章中の英語表記（記号類）が、新規則のＵＥＢに切り替わりました。これから点訳・校正される蔵書の英語表記は、すべて新規則でお願いいたします。旧表記との違いは点訳通信８９号に掲載しています。

なお、英語の教科書・参考書、および、英語で書かれた原書等については、しばらくの間これまでの表記と併用となります。どちらの表記を使用するのか、それぞれ確認してから点訳・校正を進めてください。

＊『ＵＥＢベーシックマスター　英語点訳の基礎』福井哲也著、日本ライトハウス発行、墨字版（Ｂ５版）２，６００円、解答集（点字版のみ）７５０円、当館５階サービス部でも購入できます。本書は、ＵＥＢによる英語点訳を基礎から学べるテキストです。

〈点訳ボランティア養成講習会について〉

この秋から開講を予定していた点訳ボランティア養成講習会は見送ることになりました。次期講習会については内容を見直し、２０１７年４月から点訳ボランティア養成講習会・初級コースを、７月から中級コースを行います。一人でも多くの新しい方が点訳に興味を持っていただけるよう、広報にも努めていきたいと思います。日程等の詳細は近く改めてお知らせいたします。